

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 6 月 6 日 (2019.6.6)

【公表番号】特表 2018-519877 (P2018-519877A)

【公表日】平成 30 年 7 月 26 日 (2018.7.26)

【年通号数】公開・登録公報 2018-028

【出願番号】特願 2017-558992 (P2017-558992)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1/12 (2006.01)

A 6 1 B 1/018 (2006.01)

G 0 2 B 23/24 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 1/12 5 1 0

A 6 1 B 1/018 5 1 4

G 0 2 B 23/24 A

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 26 日 (2019.4.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

起上部を備える器具を清掃するための装置であって、前記装置は容器とカバーとを備え

、

前記容器は、2 本のノズルと、1 本、2 本、3 本、4 本、5 本またはそれ以上のチューブと、前記容器の底部にある排液穴とを備え、前記 2 本のノズルは、前記 1 本、2 本、3 本、4 本、5 本またはそれ以上のチューブと流体的に連結しており、かつ前記 2 本のノズルは、前記起上部周囲の空間付近に配置されるよう、及びノまたは該空間内に挿入されるよう構成されており、

前記カバーが前記容器の上で閉じられる時、前記容器と水密リムを備える 1 つの開口部とに前記カバーが接する縁部に沿って、前記カバーと前記容器とが水密シールを形成し、前記開口部は、前記器具を保持するために構成されており、かつ前記水密リムは、前記器具周囲に水密シールを形成するために構成されている、

前記装置。

【請求項 2】

前記 2 本のノズルに流体的に連結した 1 本のチューブを備える、請求項 1 に記載の装置

。

【請求項 3】

前記 2 本のノズルに流体的に連結した 2 本のチューブを備える、請求項 1 に記載の装置

。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の装置、及び起上部を備える医療器具を備えた、システム。

【請求項 5】

前記医療器具が、十二指腸内視鏡、線状の超音波内視鏡、または側視内視鏡である、請求項 4 に記載のシステム。

【請求項 6】

起上部を備える器具を清掃するためのシステムであって、前記システムは装置とポンプとを備え、

前記装置は容器とカバーとを備え、前記容器は、2本のノズルと、1本、2本、3本、4本、5本またはそれ以上のチューブと、前記容器の底部にある排液穴とを備え、前記2本のノズルは前記1本、2本、3本、4本、5本またはそれ以上のチューブに流体的に連結しており、かつ前記2本のノズルは、前記器具の前記起上部周囲の空間付近に配置されるよう、及び/または該空間内に挿入されるよう構成されており、前記カバーが前記容器の上で閉じられる時、前記容器と水密リムを備える1つの開口部とに前記カバーが接する縁部に沿って、前記カバーと前記容器とが水密シールを形成し、前記開口部は、前記器具を保持するために構成されており、かつ前記水密リムは、前記器具周囲に水密シールを形成するために構成されており、

前記ポンプは液体を前記装置内に供給するために構成されており、前記ポンプは、前記1本、2本、3本、4本、5本またはそれ以上のチューブを通じて前記装置へと連結している、

前記システム。

【請求項7】

前記液体が、水、磁気を帯びた水、水性溶液、または磁気を帯びた水性溶液である、請求項6に記載のシステム。

【請求項8】

前記液体が消毒剤溶液である、請求項6に記載のシステム。

【請求項9】

前記ポンプが高圧ポンプである、請求項6に記載のシステム。

【請求項10】

前記ポンプが、約40～60、60～80、80～100、100～120、120～140、140～160、160～180、または180～200PSIまで前記液体を加圧するために構成されている、請求項6に記載のシステム。

【請求項11】

前記液体に磁気を帯びさせるために構成されている磁気水生成器をさらに備えるシステムであって、前記磁気水生成器が、前記1本、2本、3本、4本、5本またはそれ以上のチューブを通じて前記ポンプへと連結している、請求項6に記載のシステム。

【請求項12】

空気及び/または液体を前記装置の外に出すために構成されているバキュームをさらに備えるシステムであって、前記バキュームが、前記1本、2本、3本、4本、5本またはそれ以上のチューブを通じて前記装置へと連結している、請求項6に記載のシステム。

【請求項13】

排液収集コンポーネントをさらに備えるシステムであって、前記排液収集コンポーネントが、前記装置の前記底部を収容するために、及び前記排液穴を通じて排出された前記液体を収集するために構成されている、請求項6に記載のシステム。

【請求項14】

前記排液収集コンポーネントと前記装置の前記底部とが、前記装置の前記底部に前記排液収集コンポーネントが接する縁部に沿って気密シールを形成するために構成されている、請求項13に記載のシステム。

【請求項15】

前記排液収集コンポーネントに連結しており、かつ空気及び/または液体を前記排液収集コンポーネントの外に出すために構成されている、バキュームをさらに備える、請求項13に記載のシステム。

【請求項16】

起上部を備える器具をさらに備える、請求項6に記載のシステム。

【請求項17】

医療器具が、十二指腸内視鏡、線状の超音波内視鏡、または側視内視鏡である、請求項

16に記載のシステム。

【請求項18】

起上部を備える医療器具を清掃する方法であって、
請求項1に記載の装置へと前記医療器具を挿入することと、
前記医療器具を清掃するために前記装置を作動させることと
を含む、前記方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の様々な実施形態は、起上部を備える医療器具を清掃する方法を提供する。方法は、本明細書に記述されるような装置またはシステムへと医療器具を挿入すること、及び医療器具を清掃するために装置またはシステムを作動させることを含んでもよい。本発明に従って、器具は、十二指腸内視鏡、線状の超音波内視鏡、または側視内視鏡であってもよい。

[本発明1001]

起上部を備える器具を清掃するための装置であって、前記装置は容器とカバーとを備え

、前記容器は、2本のノズルと、1本、2本、3本、4本、5本またはそれ以上のチューブと、前記容器の底部にある排液穴とを備え、前記2本のノズルは、前記1本、2本、3本、4本、5本またはそれ以上のチューブと流体的に連結しており、かつ前記2本のノズルは、前記起上部周囲の空間付近に配置されるよう、及びノまたは該空間内に挿入されるよう構成されており、

前記カバーが前記容器の上で閉じられる時、前記容器と水密リムを備える1つの開口部とに前記カバーが接する縁部に沿って、前記カバーと前記容器とが水密シールを形成し、前記開口部は、前記器具を保持するために構成されており、かつ前記水密リムは、前記器具周囲に水密シールを形成するために構成されている、

前記装置。

[本発明1002]

前記2本のノズルに流体的に連結した1本のチューブを備える、本発明1001の装置。

[本発明1003]

前記2本のノズルに流体的に連結した2本のチューブを備える、本発明1001の装置。

[本発明1004]

組み合わせでの、本発明1001の装置、及び起上部を備える医療器具。

[本発明1005]

前記医療器具が、十二指腸内視鏡、線状の超音波内視鏡、または側視内視鏡である、本発明1004の組み合わせ。

[本発明1006]

起上部を備える器具を清掃するためのシステムであって、前記システムは装置とポンプとを備え、

前記装置は容器とカバーとを備え、前記容器は、2本のノズルと、1本、2本、3本、4本、5本またはそれ以上のチューブと、前記容器の底部にある排液穴とを備え、前記2本のノズルは前記1本、2本、3本、4本、5本またはそれ以上のチューブに流体的に連結しており、かつ前記2本のノズルは、前記器具の前記起上部周囲の空間付近に配置されるよう、及びノまたは該空間内に挿入されるよう構成されており、前記カバーが前記容器の上で閉じられる時、前記容器と水密リムを備える1つの開口部とに前記カバーが接する縁部に沿って、前記カバーと前記容器とが水密シールを形成し、前記開口部は、前記器具を保持するために構成されており、かつ前記水密リムは、前記器具周囲に水密シールを形成するために

構成されており、

前記ポンプは液体を前記装置内に供給するために構成されており、前記ポンプは、前記1本、2本、3本、4本、5本またはそれ以上のチューブを通じて前記装置へと連結している、前記システム。

[本発明1007]

前記液体が、水、磁気を帯びた水、水性溶液、または磁気を帯びた水性溶液である、本発明1006のシステム。

[本発明1008]

前記液体が消毒剤溶液である、本発明1006のシステム。

[本発明1009]

前記ポンプが高圧ポンプである、本発明1006のシステム。

[本発明1010]

前記ポンプが、約40～60、60～80、80～100、100～120、120～140、140～160、160～180、または180～200 P S I まで前記液体を加圧するために構成されている、本発明1006のシステム。

[本発明1011]

前記液体に磁気を帯びさせるために構成されている磁気水生成器をさらに備えるシステムであって、前記磁気水生成器が、前記1本、2本、3本、4本、5本またはそれ以上のチューブを通じて前記ポンプへと連結している、本発明1006のシステム。

[本発明1012]

空気及び/または液体を前記装置の外に出すために構成されているバキュームをさらに備えるシステムであって、前記バキュームが、前記1本、2本、3本、4本、5本またはそれ以上のチューブを通じて前記装置へと連結している、本発明1006のシステム。

[本発明1013]

排液収集コンポーネントをさらに備えるシステムであって、前記排液収集コンポーネントが、前記装置の前記底部を収容するために、及び前記排液穴を通じて排出された前記液体を収集するために構成されている、本発明1006のシステム。

[本発明1014]

前記排液収集コンポーネントと前記装置の前記底部とが、前記装置の前記底部に前記排液収集コンポーネントが接する縁部に沿って気密シールを形成するために構成されている、本発明1013のシステム。

[本発明1015]

前記排液収集コンポーネントに連結しており、かつ空気及び/または液体を前記排液収集コンポーネントの外に出すために構成されている、バキュームをさらに備える、本発明1013のシステム。

[本発明1016]

起上部を備える器具をさらに備える、本発明1006のシステム。

[本発明1017]

医療器具が、十二指腸内視鏡、線状の超音波内視鏡、または側視内視鏡である、本発明1016の組み合わせ。

[本発明1018]

組み合わせでの、本発明1006のシステム、及び起上部を備える医療器具。

[本発明1019]

前記医療器具が、十二指腸内視鏡、線状の超音波内視鏡、または側視内視鏡である、本発明1018の組み合わせ。

[本発明1020]

起上部を備える医療器具を清掃する方法であって、

本発明1001の装置へと前記医療器具を挿入することと、

前記医療器具を清掃するために前記装置を作動させることとを含む、前記方法。

专利名称(译)	内视镜用清扫装置		
公开(公告)号	JP2018519877A5	公开(公告)日	2019-06-06
申请号	JP2017558992	申请日	2016-05-11
[标]申请(专利权)人(译)	雪松-西奈医学中心		
申请(专利权)人(译)	雪松 - 西奈医疗中心		
[标]发明人	グプタカピル		
发明人	グプタ カピル		
IPC分类号	A61B1/12 A61B1/018 G02B23/24		
CPC分类号	A61B90/70 A61B2090/701 A61B1/00137 A61B1/122 A61L2/18 A61L2202/24		
FI分类号	A61B1/12.510 A61B1/018.514 G02B23/24.A		
F-TERM分类号	2H040/BA24 2H040/DA12 2H040/EA01 4C161/BB04 4C161/FF35 4C161/GG05 4C161/HH24		
代理人(译)	清水初衷 井上隆一 佐藤俊光 小林智彦 正人大关 五十嵐弘		
优先权	62/160438 2015-05-12 US		
其他公开文献	JP2018519877A		

摘要(译)

本发明涉及一种用于清洁具有提升机构的医疗设备的设备，系统和方法。